

脊柱側弯症検査用機器  
スコリオデバイス

旭川医科大学と共同開発

近日発売

# ScolioDevice



「スコリオデバイス」は、背部をなぞるだけで手軽に腰から背部のねじれを角度で測定できる装置です。



【測定イメージ図】

だれでも  
かんたん

短時間  
測定

低コスト

背部をなぞるだけで簡単測定

着衣のままで測定できる

専門的な知識がなくても使える

一人当たり5～10秒程度で測定

軽量・小型

従来の機器と比べ大幅低価格

## スコリオデバイスで脊柱側弯症検査の課題を解決

### 1. 測定時のプライバシーが守られる

着衣のまま測定できるため、測定を受ける方のプライバシーが守られます。着替えスペースを準備する必要もなく、性別による入替えも不要で、性別によらず測定の対応ができます。

### 2. 専門知識がなくても使える

特に専門知識がなくても操作でき、背部をなぞるだけで1人当たり5～10秒程度で測定できます。

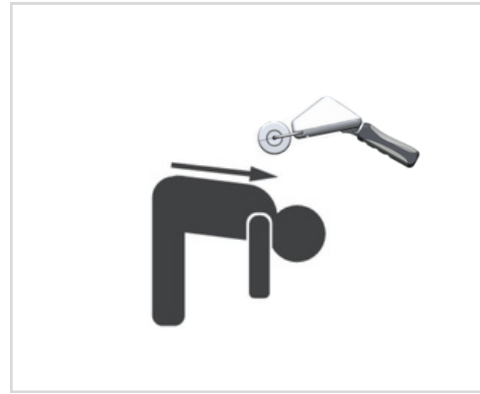
### 3. コストパフォーマンスUP

スコリオデバイスは小型・軽量・安価で持ち運びに便利です。特別な会場設営が不要で準備の手間や人員配置も軽減できます。

**DENCOM**

## スコリオデバイス使用方法

- ① スコリオデバイスの電源を入れて被検者の腰部の測定開始位置にローラーを乗せる。
- ② ローラーを腰部に乗せた状態で測定ボタンを押したまま5秒から10秒程度かけて腰→背中→肩へとまっすぐ押し当てながら引く。
- ③ ローラーが肩のあたりまできたら「測定ボタン」を離し「ピピッ」と音が鳴ったらローラーを被検者の体から上げて終了。



【測定イメージ図】

※測定ボタンを離すと液晶表示パネルに測定結果が表示されます。

## 製品仕様

※製品仕様は断りなく変更する場合がございます。ご了承ください。

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 販売名   | スコリオデバイス                          |
| モデル名  | SD-1                              |
| 寸法・重量 | 約W226mm×H120mm×D300mm、約550g（電池含む） |
| 使用電源  | 単3アルカリ乾電池（LR6/AA）×2本              |
| 外装材   | ABS樹脂、PVC                         |
| 測定範囲  | 左右：各0～25°、左右合計値：0～50°             |
| 表示単位  | 1°単位                              |
| 検出精度  | ±1°（小数点以下切り捨てるため）                 |

## セット内容

|                  |    |
|------------------|----|
| スコリオデバイス(本体)     | 1台 |
| 取扱説明書(保証書付き)     | 1部 |
| 添付資料             |    |
| 測定ポーズシート         | 1枚 |
| 旭川医科大学の研究による相関関係 | 1枚 |

## 販売店・取扱店

製造

**DENCOM** 電制コムテック株式会社  
ブランド事業部

医療機器製造業（登録番号：01BZ200043）  
第三種 医療機器製造販売業（許可番号：01B3X10005）

住所 〒067-0051 北海道江別市工栄町8-13  
電話 0120-422-102 土日祝、その他弊社休業日を除く 9：00～12：00、13：00～17：00  
FAX 011-380-2123  
HP <https://www.dencom.co.jp>

2023年度ノーステック財団研究開発助成事業対象